令和８年度　１年キャリアフォーラム「医療×３DCG＝？」

１１月４日（水）６・７限

１年生を対象に、キャリアフォーラムを開催しました。医師、医学博士であり、CG の専門家でもいらっしゃる瀬尾拡史先生に、「医療×３DCG＝？」という演題で、ご講演いただきました。

CG に興味をもたれたきっかけや、それを医療と融合させるまでの経緯、実際の医療現場での活用などについてお話しくださいました。映画やゲームで使用されている高精細な３DCG の技術を医療での画像診断に活用することによって、格段にその精度が上がり、診断や手術、治療に役立っているということを知り、身につけた知識や技術、柔軟な発想が大きな効果をもたらすことの価値を知りました。

生徒たちからは、『「ひたすら勉強×興味があること＝最強！」だということ、夢はそう簡単に見つからないからいざ見つけたときにすぐ動ける環境にしておくことが大切だ、というお話が心に深く刻まれました』、『その人にとっての「当たり前」を真面目にやっていくことで、やがて新しい発想へとつながっていくことがとても大きな発見でした。今回の講義を受けて「自分にとっての当たり前」は何なのかを改めて確認するのと同時に、それを進路選択、今後の人生に活かしていきたいです。』、『印象に残った言葉は「とにかく全力でやってみる」という言葉です。すごく説得力がありました。』、『まだまだ高校生、自分にできることも自分が思っているよりもっと多いのではなのだろうかと可能性を改めて考えさせられました。』などの感想が寄せられました。

